


団体概要書

令和 元年 9月 10日 現在

団体名	(フリガナ)トクテイヒエイリカツドウホウジン ナンビョウシエンネット・ジャパン		【活動風景】 
	特定非営利活動法人 難病支援ネット・ジャパン		
代表者 役職・氏名	代表理事 伊藤 建雄		第13回総会(令和元年)の様子
団体所在区	中央区		
主な活動場所	札幌市内、全国		
電話番号	(011) 532-2360		
メールアドレス	mailbox@nsn-h.net		
HPアドレス	https://nsn-h.net/		
設立年月	平成19(2007)年7月	活動開始年月	平成18(2006)年12月
設立目的	「難病患者の過去の経験を未来の笑顔へとつなげたい」 全国の難病の患者団体の活動記録を50年前から現在のものまで整理保存し提供しています。難病患者当事者や支援者が過去の知識と経験を生かし、より良い福祉社会を目指すことを支援します。		
活動内容	活動の柱として「日本の患者会WEB版」の編纂を行っています(旧称:日本患者運動史)。戦後から現在までの間に国内で結成された患者会の機関誌、実態調査、災害の記録などを収録しウェブ上で提供しています。 全国難病センター研究会の事務局として年2回全国各地で研究大会を開催しています。研究発表、福祉機器展示、報告集、DVDの作成などを通じて、多くの方々に情報提供と交流の場を提供しています。 その他、厚労省や文科省等の研究班や行政の審議会等に参画し、研究や政策提言等の活動を行っています。		
活動実績	平成19(2007)年 ファイザープログラム助成金を得て「日本患者運動史編纂プロジェクト」開始 平成22(2010)年 札幌市委託事業「あんしんヘルパーQ事業(在宅ヘルパーの吸引指導)」実施 平成23(2011)年 法人格を取得し「特定非営利活動法人難病支援ネット北海道」に名称変更 平成25(2013)年 「日本患者運動史改題 日本の患者会WEB版」を厚生労働省難病患者サポート事業委託事業として受託 平成26(2014)年一現在「日本の患者会WEB版」を厚生労働省難病患者サポート事業補助金の調査・記録事業として実施 平成18(2006)年より全国難病センター研究会事務局、平成26(2014)年より厚生労働省難病患者サポート事業補助金事業として年2回の研究大会を実施 平成27(2015)年 伊藤たてお代表が第16回ヘルシー・ソサエティ賞(ボランティア部門)を受賞 平成30年(2018)年11月 団体名を「特定非営利活動法人難病支援ネット・ジャパン」に変更		
活動分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進	
	<input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進	<input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動	
<input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進		
<input type="checkbox"/> 4 観光の振興	<input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成		
<input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展		
<input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興	<input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興		
<input type="checkbox"/> 7 環境の保全	<input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化		
<input type="checkbox"/> 8 災害救援活動	<input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する		
<input type="checkbox"/> 9 地域安全活動	<input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動		
<input checked="" type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助			